

令和元年第1回
周防大島町総合教育会議 議事録（要点筆記）

1 日 時

令和元年11月1日（金） 9時10分～10時17分

2 場 所

大島町役場大島庁舎2階 庁議室

3 出席者

椎木町長、西川教育長、長尾委員、中村委員、沖広委員、國行委員

4 事務局出席者

永田教育次長、木谷総務課長、河内学校教育課長、藤井社会教育課長、
中原総務班長

5 欠席者

な し

6 傍聴者

な し

7 協議事項

（1）議事録署名委員の指名について

（2）久賀中学校、東和中学校及び安下庄中学校統合校の校名について

（3）その他

8 議事の概要

◆協議事項

（1）議事録署名委員の指名について

（議 長）議事録署名委員として、西川教育長、長尾委員を指名。

（2）久賀中学校、東和中学校及び安下庄中学校統合校の校名について

（事務局）説明者 総務課長

令和元年10月9日に中学校統合準備委員会委員長から「統合中学校の校名候補について」の文書を受けた。これは6月中旬から7月中旬の1カ月間、町民や町内に勤務する方を対象にしたアンケート調査の集計結果や投票状況などを分析し、中学校統合準備委員会で協議及び検討した結果を教育委員会へ報告されたものである。この報告に基づき、10月29日に周防大島町教育委員会会議を開き教育委員会と

して校名候補を選定した。選定にあたって、教育委員からアンケート結果を尊重したい、子供たちの意見を考慮したい、高校とのつながりを考慮した名称としたい、将来を見据えた校名としたい、閉校した学校を含め地名を用いないものもある、など多くの意見があった。教育委員会のまとめとしては、第1候補を周防大島中学校、第2候補を明陽中学校というまとめとなり、中学校統合準備委員会からの報告書の写しを資料として添付している旨説明。

質疑・要望等

(委員) 統合校の校名は、10代は明陽中学校が多いが、全体を見た場合、周防大島中学校が48%で約半数の支持を受けている。将来の1校になったことも考えると周防大島中学校がいいのではないかという意見。

(議長) アンケート集計結果を全体的に通してみると、周防大島中学校が48%、続いて明陽中学校が22%ということで倍以上の結果である。既に教育委員会の中でいろいろ協議をされていると思うが、協議事項2の久賀中学校と東和中学校及び安下庄中学校の統合校の校名については周防大島中学校ということでご異議ございませんか。

(委員) 異議なし。

(議長) 統合中学校の校名は周防大島中学校に決定させていただきます。この総合教育会議では周防大島中学校に決定させていただきますが、条例改正があるため議会の議決をとらなければならない。12月の定例議会に周防大島町立小学校及び中学校設置条例の一部を改正する条例の一部改正についての議案を提案させていただきますのでよろしくお願いします。

(3) その他

(事務局) 説明者 総務課長、社会教育課長

統合中学校に係る学校名、校章、校歌の選定方法、統合中学校スクールバスの調整状況、油田小学校の統合、2022年成人式の開催について、資料1から資料4について説明。

資料1の1、校章の選定方法について、中学校統合準備委員会で協議の結果、校章のデザインは広く公募し、選定については町出身のデザイナーの方や中学校美術教師などの方々のご意見を伺おうということで、校名の正式決定後に公募を開始する計画である。公募にあたっては、町ホームページ、町立小中学校へ配布などの方

法で周知しようと考えている。資料1の2、校歌の選定方法については、中学校統合準備委員会で協議の結果、非常に専門性が高いことから作詞・作曲ともに専門家の方へお願いしたいということになった。周防大島高等学校の校歌については、町町出身の星野哲郎先生の事務所へお願いし作成したとのことであり、統合中学校の校歌も周防大島高等学校と同様に星野哲郎先生の事務所へお願いできないかと考えている旨説明。

資料2、統合中学校スクールバスの調整状況について、路線の設定については平成29年9月の中学校統合方針案において、遠隔地の通学時間短縮のため、スクールバス直行便やタクシー利用を検討する旨を示しているが、新たに2台のスクールバスを購入し、全6路線での対応を考えている。特に起点が遠方となる油田地区や沖家室地区からの便は路線の途中からは停車をせず通学時間の短縮が図れるよう計画している旨説明。

資料3、油田小学校と森野小学校の統合の関係について、6月28日に油田小学校の保護者が来庁され児童数が7名と小規模となり、今後も入学者が少ないことから、令和3年4月に森野小学校と統合して欲しい旨の要望があった。このことは未就学児の保護者も含めた要望であり、10月23日に油田小学校を会場に油田小学校区における説明会を開催し、地区の方々のご意見を伺った。寂しいが統合はやむを得ない、保護者の想いを尊重する旨の意見が大半であった。また、東和地区の小学校1校案の考えについて、教育委員会自体が見解をまとめ、計画を示す必要がある旨のご意見をいただいた。今後、森野小学校区と城山小学校区の方々を対象に説明会を開催するが、東和中学校は新築時に小学校仕様としており、令和3年度末の東和中学校閉校後の東和地区小学校1校案についても触れる必要があると思う。本件については、10月29日の教育委員会会議終了後、教育委員さんと協議をし、教育委員会のイメージとしては、森野小学校・城山小学校の保護者や地域の方々のご理解が得られたら東和中学校校舎改修事業にかかる国庫補助金の手続きや校舎内の特別教室を普通教室への改造や校庭への遊具の設置などの諸準備をし、可能であれば令和5年度ころに（仮称）東和小学校が開校できないかと思っている旨説明。

資料4、成人式の開催について、2022年から成年年齢が18歳以上となる。この年度の成人式の対象年齢、開催時期をどのように検討していけばいいか説明。なお、10月29日の教育委員会会議終了後、教育委員さんへ説明させていただいた際には、従来どおり20歳での式がよいのではないかという意見が出た旨説明。

質疑・要望等

(議長) 資料1の1、校章の選定方法については、広く公募し専門家に選定を依頼し、デザインの募集期間は来年の1月から3月までということですが、皆さんご意見はありませんか。

(委員) 異議なし。

(議長) 校章の選定方法について、事務局が示した案、基準で進めていきたいと思っています。

(議長) 資料1の2、校歌の選定方法について、校歌はできた後も一生残るので非常に重要である。この選定方法については公募するのではなく、作詞・作曲を星野先生の事務所である紙の舟にお願いできないかということですが。

(事務局) 星野先生が作詞していただいている各学校の校歌が東和地区に数校ある。また、閉校する3中学校の校歌もお渡ししイメージを出していただけないかと思っている旨説明。

(委員) 中学校は2段階統合になっているので大島中学校の校歌も含めて作っていないかという意見。

(事務局) 今ある4中学校の校歌を提供する旨説明。

(議長) 校歌の選定方法については、紙の舟の事務所を通じて作詞・作曲を依頼するという事によろしいですか。

(委員) 異議なし。

(議長) 事務局の説明どおりこの方向で校歌の選定をしていきたいと思っています。

(議長) 資料2の1、統合中学校のスクールバス路線について、経費の問題もあるが、心配しているのは距離が長くなり、子供たちは長い時間乗らないといけない。長いところで40分以上かかる。そういうことを考慮して6路線になったと思う。皆さんも議論いただいていると思うが、こういう形によろしいですか。

(委員) 異議なし。

(議長) 統合中学校のスクールバス路線については、6路線で進めていき、新しいバスも購入しなければならないので予算措置をしていきたいと思っています。

(議長) 資料3、油田小学校統合の関係ですが、保護者やこれから入学しようとする保護者の皆さん、また地域の皆さん方がやむを得ないであろうと理解が得られているということですが、ご意見はありませんか。

(委員) 油田小学校の関係者の方しか聞いてないので、森野小学校との話し合いも必要である。説明会の中でお一人の方が二段階ではなく小学校を一度に統合したら

どうかという意見があった。東和中学校校舎の改造や遊具の設置は令和3年度になってからで、令和4年4月の統合はきつく、森野小学校や城山小学校の地域の方の理解を得ないといけない。目いっぱい急げば令和4年だが、余裕をもって令和5年という意見は出ている。また、油田地区の方から出た大きな問題で、森野小学校へ統合した場合、森野地区に学童保育がなくどうするかという意見があった。今、油田と城山と学童が2つあるが、それをどういうふうに統合するか、3小学校が一緒になり統合小学校ができたとき、今まで以上に学童の希望者がいると思う。校舎を仕切ると管理上むずかしく別棟をつくっていただくのがいいという希望もあるという意見。

(委員) 学童がない場合、保護者が困ると思う。保護者が送迎できればいいが仕事をしていると難しく保護者負担が増えるのではないかという意見。

(議長) 油田小学校から学童へ行っている子供たちは令和3年になったら森野にはないので、学童はいくところがないという課題は考えておきたいと思う。

(委員) 教育委員会の腹積もりとしては、令和5年度からは城山小学校と森野小学校を一緒にしたいと思っているが、森野小の近くに新しい学童の建物をつくっても、2年後には統合して新しいものをつくるのはもったいない気がする。その間の2年間をどうやってしのぐか、例えば総合センターの中の和室を活用することができるかという意見。

(議長) 学童専用の建物をつくっている市町もあるが、公共施設の建物や学校の空き教室などいろんなところを利用してはどうか。

(委員) 2年間はどうかしてしのぎ、将来的に3校が一緒になって80人台から90人台の子どもになった時は学童の希望もあると思うので、その時は現在の東和中学校は広いからどこかに棟をつくってもらって便利になるという意見。

(委員) 東和中学校が将来の小学校仕様でつくっているのは理解されているので、東和中学校跡地を使いますといたらまとまりやすいと思う。令和4年だとかなり厳しい。森野地区、城山地区の地域の方々に話をしていけないといけないという意見。

(議長) 既に教育委員会の中で、油田小学校と森野小学校の統合について、令和3年4月を保護者が希望されているということの話はされていると思う。特に森野小学校の改修は必要ないが、スクールバスが必要になるのですか。

(事務局) マイクロバスを1台と14人乗りの車を購入し、中学校統合と小学校統合に対応していきたいと考えている旨説明。

(議 長) これから森野小学校との調整もとらないといけないと思うが、油田小学校の保護者や関係者の皆さんの統合要望を受け入れて、令和3年4月の統合に向けて進めていくということによろしいですか。

(委 員) 異議なし。

(議 長) 資料4の1、成人式の関係ですが、対象年齢について成年年齢が18歳になるのであれば、言葉として成人式を自治体で行うのは問題があるかと感じるが、20歳の集いとかいう名称でクレームが来ないようにすることは必要と思う。私の想いとすれば従来どおり20歳で1月に行うのがいいのではないかと思う。

(委 員) 教育委員会でも話になったが、法務省資料のQ&Aに酒やたばこに関する年齢制限は20歳まで維持されているとある。18歳から選挙権があり結婚年齢とも変わったが、まだ制限が残っている。制限がとれる20歳がいいのではないかと協議の中での話になった。一つの根拠は、18歳は成年になるが法律的な制限はまだ残っている。飲酒や喫煙はだめだということだと思うという意見。

(議 長) この総合教育会議では、対象年齢は現状と同じ20歳になる方を対象にするということによろしいですか。

(委 員) 異議なし。

(議 長) 以上で、令和元年第1回周防大島町総合教育会議を閉会します。